

平成20年度施政方針

平成20年第3回(3月)伊予市議会定例会が、2月28日から3月21日までの23日間の会期で開催されました。ここでは、市長の所信表明をはじめ、議会で可決・同意された事項の主な内容、平成20年度当初予算についてご紹介します。
※今議会の詳しい内容は、5月発行の「議会だより」でご紹介します。

いたします。

市長の 所信表明

1市2町が合併し、新伊予市が発足して早4年目を迎えました。20年度は、私自身新伊予市の初代市長として市政をまかされ、任期最後の節目の年を迎えることとなります。

職員はもとより、組織全体が早急に意識改革を進め、行政システムの抜本的な改革を断行するとともに、より効果的で効率のよい「行政経営」を目指すことが、今後、伊予市が分権の時代に生き残り、競争に打ち勝つ道であると感じ、この3年間を進んでまいりました。

これからの時代は、公共部門と民間部門がしっかりと連携して、サービスとコストの両面から最適な公共サービスを選択し、提供していかねばなりません。市民各位のご理解とご支援をよろしくお願

■新年度主要施策

【都市基盤の整備】

都市計画マスタープラン及び住宅マスタープランの指針に基づき、公営住宅ストック総合活用計画を策定します。

【水資源の確保】

八倉、宮下、高瀬の3水源を連結し、高度浄水処理施設の整備を促進します。また、唐川地区上水道拡張事業を推進します。

【道路・交通基盤等の整備】

国道56号の伊予インター関連事業の4車線化、国道378号の三秋・高野川地区間の改良と伊予郵便局から伊予農高北側区間の交通安全対策事業が本格的に実施されます。さらに日常生活に直接かわりのある市道整備では、緊急性や利便性を考慮し、費用対効果等を見極めながら着実に整備を進めます。

【情報通信基盤の整備】

地上デジタル放送については、特に辺地における難視聴

対策を主眼に、国や県と連携を図りながら取り組んでいきます。

これら新市の基礎的条件の整備に加え、まちづくりの基本政策をもとに、20年度の予算編成を行いました。総合計画の4つのまちづくりの基本理念に沿って、その概要を施策体系ごとに説明します。

※主な内容は、4ページに記載しています。

主な 可決案件

■伊予市後期高齢者医療に関する条例の制定

4月から開始される後期高齢者医療制度の実施に伴い、保険料の徴収等に関する条例が定められました。

■伊予市国民健康保険条例の一部を改正する条例の改正

4月から開始される特定健

康診査等の実施に伴い、条例の一部が改正されました。

■伊予市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の改正
法改正に伴い、税の徴収について、新たに特別徴収の方法が設けられたため、徴収方法等を規定する条例の一部が改正されました。

■指定管理者の指定

4月1日からの市内各施設の指定管理者が次のとおり決定しました。

○上吾川ふれあい館

上吾川ふれあい館運営協議会
○永木ふれあい館

永木ふれあい館運営協議会

○なかやま淡水魚養殖施設
中山淡水魚養殖組合

■教育委員会委員の任命

○浅見和美さん(天平)【新任】

■人権擁護委員の任命

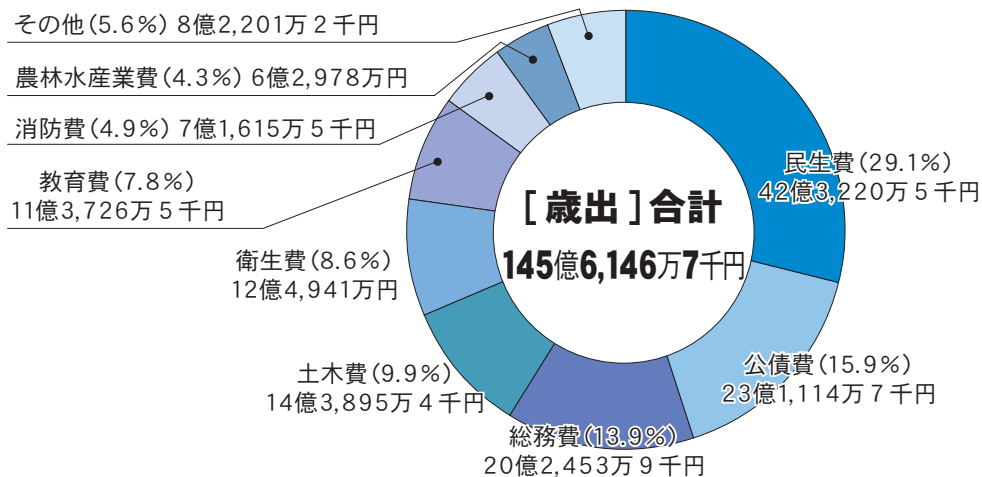
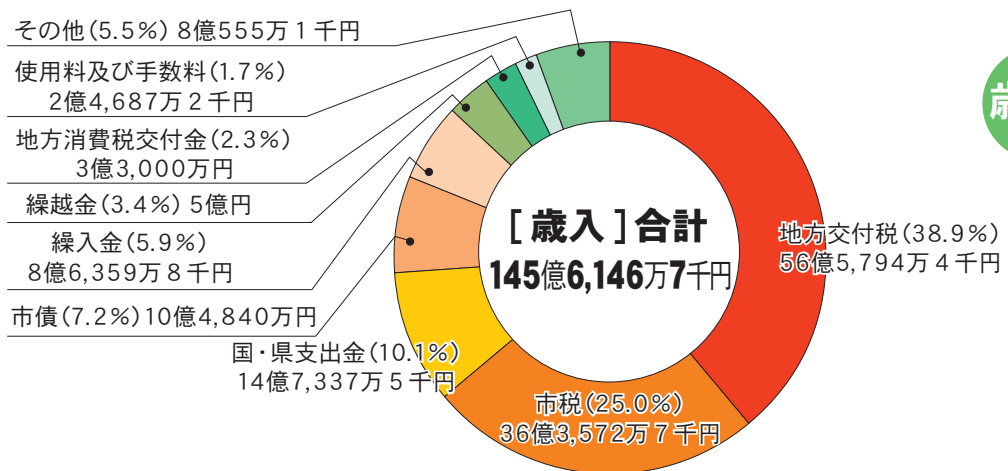
○高橋宏文さん(灘町)【新任】
○皆川宮子さん(上野)【再任】

平成20年度当初予算

一般会計予算総額

145億6,146万7千円

歳入



歳出

特別会計 111億1,908万1千円

区 分	予算額
国民健康保険	45億9,494万円
老人保健	4億5,162万5千円
介護保険	35億2,393万1千円
簡易水道	1億4,871万8千円
飲料水供給施設	543万8千円
浄化槽整備	2,796万3千円
農業集落排水	2億9,616万円
伊予港上屋	976万1千円
公共下水道	14億3,590万円
特定環境保全公共下水道	8,233万5千円
介護サービス事業	2,444万7千円
後期高齢者医療	3億9,421万3千円
都市総合文化施設運営事業	1億2,365万円

企業会計 10億8,521万4千円

区 分	予算額
水道事業	10億8,521万4千円

平成20年度予算総額

267億6,576万2千円(前年度比▲6.6%)

■予算編成方針

限られた財源をより効率的・効果的に活用し、「総合計画」に掲げるまちづくりを実現するため、「重点化する事業、継続する事業、縮小又は廃止する事業」を原点から見直し、一般事務経費についても、前年度予算額よりさらに抑制した予算編成としました。

年度から継続している「防災行政無線整備事業」及び「愛媛厚生年金休暇センター購入費」により、7億8千万円余りの増額となっています。また、法改正に伴う「後期高齢者医療特別会計」の新設と合わせて、ウェルピア伊予の経営を明確にするため、「都市総合文化施設運営事業特別会計」を新設します。

3 うるおいと生きがいのひとづくり

■学校教育

- 港南中学校改築事業・第2期工事(屋内運動場、プール整備)の事業計画策定
- 翠小学校の学校工コ改修事業の改修工事着手及び環境教育の実施
- 下灘中学校統合検討委員会による統合の検討

■社会教育

- 青少年健全育成の推進
- 文化振興・文化財保護(市内で発掘された遺物の整理、データベースの作成)
- 人権・同和問題解決への推進体制や啓発活動の充実強化

1 はつらつ住みよいまちづくり

■安全防災対策

- 自主防災組織の活動支援(結成率87.6%)
- 防災行政無線の早期完成
- 高齢者交通安全アドバイザーの設置

■生活環境の充実

- 「プラスチック製容器包装」の分別収集の実施及び「粗大ごみの戸別収集」の実施と不法投棄の監視体制の強化

■下水道及び浄化槽等整備

- 汚水処理施設の整備

主な施策

4 もりもり元気なしごとづくり

■農林水産業振興

- グリーン・ツーリズムの推進
- 地域バイオマス利活用普及啓発事業の実施
- 農地・水・環境保全向上対策に対する積極的な活動支援

■商工振興

- 商工会議所、商工会等と連携した商店街の活性化、地場産業の推進

■観光・イベント

- 伊予市の観光ガイドブック『い〜よぐるっと88』を活用した観光施策の推進



●都市総合文化施設 ウェルピア伊予について

「ウェルサンピア伊予」は、4月1日から「都市総合文化施設 ウェルピア伊予」となり、本市の公共施設としてスタートします。

●伊予市のまちづくりのテーマについて

短中期的な本市のまちづくりのテーマを「食」及び「食文化」並びに「伊予」という地名の由来として方向付けをし、具体的な取り組みを開始します。